

家事・育児シェアでもっと広がる 家庭と仕事の未来

シェアして助かった! 妻たちの声

アンケート協力: 南日本リビング新聞社



妻 私が病気の時、送迎から食事作り、寝かしつけまで全てしてくれました。日頃からシェアしているからこそスムーズにできたんだなと思い、助かりました。(29歳 共働き/子ども:1歳)

妻 週末の食器洗いや掃除を任せていたら、平日も進んで家事をしてくれるようになりました! 子どもを叱るとき、理由を教えたり一緒に考えたりしてくれると嬉しいな。(38歳 共働き/子ども:4歳、1歳)

妻 私に足りない遊び心やユーモアを持っている夫は、ふっと肩の力が抜ける時間をくれます。感謝の気持ちを言葉で伝えてくれたら、さらに嬉しい。(49歳 専業主婦/子ども:27歳、24歳、22歳)

妻 得意な家事はどんどんやってくれるから助かっています。「やってやった」感を出さなければ、もっと嬉しいです(笑) (36歳 共働き/子ども:8歳、6歳)

妻 結婚9年目にして、テレビで見た料理を作ってくれました。美味しい上に片づけの習慣も身についたようで、子どもにも良い影響だと思いました。(35歳 専業主婦/子ども:8歳)

妻 子どものトイレやお風呂など全部任せました。お互い得意なことを受け持ちます。子どもが生まれてから何でも積極的にしてくれてありがとう! (46歳 共働き/子ども:10歳)



毎日の家事・育児を大人一人で担うのは大変なこと。

日頃から夫婦分担が心がけたり、育休で得た経験を活かして夫が家事・育児に積極的に関われば、今後、家庭や職場での人間関係もよりよいものになるでしょう。

シェアして分かった! 夫たちの声



夫 家事の大変さが身に染みて分かりました。妻が限界を超えそうな時に自分が気づかない事もあるので、大変な時はSOSを口にしてほしい。(46歳 妻は専業主婦/子ども:10歳、7歳、5歳)

夫 保育園登園の準備が自分の日課となり、妻も感謝してくれて嬉しい。朝忙しいと時々喧嘩してしまうので、もっと効率よく気持ちを共有できるようにしたい。(35歳 共働き/子ども:2歳、1歳)

夫 妻に「ありがとう」と言われると、とても嬉しいです。もっと頼って欲しいけれど、妻は全て自分でしてしまうので、もっと頼れる夫になりたいです。(35歳 共働き/子ども:2歳、1歳)

夫 良かれと思っていたことが逆に怒られたりもするので残念な時もありますが、子どものスポーツ少年団で親同士で仲良くなり、つながりが広がりました。(43歳 共働き/子ども:16歳、13歳、8歳)

夫 子どもと色々な所に出かけるので、初めての場所に行く機会が増えた。まだ何をすればいいかわからない時があり、できれば妻に何をしてほしいか言ってほしい。(34歳 妻は専業主婦/子ども:2歳)

男性の家事・育児参加には、イクボスの力も必要

夫の積極的な家事・育児参加には、経営者や上司の理解と力が必要です。残業時間の縮減につながる業務改善等により、職場全体の働きやすさを向上させることも含め、育児と仕事の両立をしやすい職場づくりを心がけていきましょう。



参考事例

育休中は24時間大忙し...だから、家事・育児は「見える化で分担」がおすすめ!

